



なんぶの風

よりよい共生社会を目指して

こんにちは。今年度、校長として赴任しました、川崎みどりと申します。平成4年、教員として採用された際、この静岡南部特別支援学校に配属されました。初めての学校、初めての授業、私にとっては教員としての礎を育ててくれた学校です。その大切な学校に「帰ってきた」といううれしい気持ちと、しっかりつないでいかなければという身の引き締まる思いでこの数週間を過ごしてきました。よろしくお願いします。

さて、本校は今年度、新1年生が加わり、小学部3人、中学部5人、訪問教育6人の計14人でスタートしました。また、昨年度から静岡視覚特別支援学校が校内に仮移転し、静岡視覚特別支援学校の児童生徒との交流も日常的に行われています。

本校は教育目標を「自ら学び 生活を高める 心豊かな子」とし、少人数ながらも、子どもたちも教職員も明るく楽しく学校生活を送っています。私たちは、この目標達成のために3つの柱を設定しました。

<学び高め合う>専門性

児童生徒の将来像を見据え、ステップアップ、学びの連続性を支える学校

<守り認め合う>安全・安心

命、心身を大切に、互いを思いやり児童生徒、教職員が穏やかで和やかに過ごせる学校

<つながり合う>連携

児童生徒の学びを支えてくれる人と共に歩み、共生社会づくりに貢献する学校

今年度は特に「つながり合う」に力を入れていきたいと考えています。近隣の小中学校、医療、福祉施設、公共施設と今まで以上に連携し、楽しくわくわくした活動を計画していきたいと思えます。そのような活動が、児童生徒たちにとっては、様々な体験や多くの人とのコミュニケーションをとることにつながります。地域の方のお力をお借りし、学びを深め、一人一人のより良い生活につなげていきたいと思えます。今後も Win-Win な関係を続けさせてください。よろしくお願いします。



校長 川崎みどり

小学部

めざす児童生徒像 生き生きと活動する

小学部では、健康を保ち、見る・聞く・受け入れる・伝え合う・考えるといった学びの土台となる力を育みます。体験的な活動を多く取り入れ、児童の生活経験を広げることで、できる・分かるようになる学びの楽しさを味わい、自分から活動する姿を引き出します。自分の好きなことを見つけ、友達と一緒に活動する経験を通して、人と気持ちを通わせる心地よさを感じ、人と関わり合うことを楽しむ心も育てていきます。



中学部

めざす児童生徒像 進んで活動する

中学部では、小学部で培ってきた力を土台に、数年後の社会で自分らしく生きていくための力を育みます。一人一人に合わせ目標を設定し、好きなことや得意なことを生かした体験的な活動を通して着実に力をつけていきます。また、相手を受け入れ、自分らしい方法で気持ちを伝えるコミュニケーション力や、生き生きと自分を表現する力など、社会で生きていくために必要な力を高められるように支援していきます。



訪問教育

めざす児童生徒像 生活を楽しむ

静岡市内在宅の小・中学生の児童生徒に、訪問指導を行っています。五感を使って人や物に関わる力や人に伝える力を育み、好きなこと、得意なことを活かしながら生活経験を広げ、生活がより豊かなものになるように学習に取り組んでいきます。また、ICT機器の活用やスクーリングなどで、各学部や学級の児童生徒とのつながりを大切に学習活動も行っています。



静岡東ロータリークラブとの交流



今年も静岡東ロータリークラブから野菜や花の苗などをたくさんいただき、皆さんと交流会を行いました。一緒に苗を植える中で、目の前に出された苗をじっと見つめて手を伸ばしたり、児童生徒からロータリーの方に話し掛けたりする姿が見られました。笑顔いっぱいの温かなひとときとなりました。植えた野菜は、これから児童生徒が大切に育てていきます。野菜の成長が楽しみです。



お知らせ

今年度もこの「なんびの風」では、本校の教育活動の様子をたくさんお知らせします。どうぞよろしくお願いいたします。
御覧になった感想をお寄せいただけたら、大変嬉しいです。
(アンケートフォームでは、通信料がかかります。御了承ください。)

